TTT RAPIDWeekly Report on Aomori Prefecture Infectious Disease

発行 青森県感染症情報センター(2012年11月29日) (青森県環境保健センター:担当 微生物部)

TEL 017-736-5411, FAX 017-736-5419

http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/kansen.html

第47週の発生動向 (2012/11/19~2012/11/25)

青森県感染症発生情報

1. 感染性胃腸炎については東地方+青森市、五所川原、むつ保健所管内で、患者報告数が前週に比べ増加していま

(2012年第47週)

2. RS ウイルスについては東地方+青森市保健所管内で、A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎については東地方+青森市、 弘前保健所管内で、マイコプラズマ肺炎についてはむつ保健所管内で、患者報告数が前週に比べ増加していま

I 第 47 週五類感染症定点把握

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県感染症発生動向調査 TOP ページをご覧ください。

	疾患名	東地力	5+青森市	į	弘前	八戸		五所川原		上十三		むっ		青森県計		増減数	東地方(再掲)		青森市 (再掲)	
	失志名		人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	(前週からの増減)	数	人/定点	数	人/定点
小児科 +内科	(85) インフルエンザ															0				
	(74) RSウイルス感染症	34	4. 3	- 11	1. 2	3	0.3	5	1.0	10	1.7			63	1. 5	5			34	4. 3
小児科	(75) 咽 頭 結 膜 熱	4	0. 5	1	0.1			1	0. 2					6	0. 1	2			4	0. 5
	(76) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	11	1.4	13	1.4	12	1.3	3	0.6	8	1.3	4	1.0	51	1. 2	3			11	1.4
	(77) 感染性胃腸炎	62	7.8	18	2.0	25	2.8	8	1.6	39	6.5	47	11.8	199	4. 9	26			62	7. 8
	(78) 水 痘	19	2. 4	8	0.9	16	1.8	3	0.6	6	1.0	2	0. 5	54	1. 3	-10			19	2. 4
	(79) 手 足 口 病					4	0.4			3	0.5	10	2. 5	17	0.4	-5				
	(80) 伝 染 性 紅 斑															0				
	(81) 突 発 性 発しん	4	0. 5	7	0.8	2	0. 2			3	0.5	1	0.3	17	0.4	-3			4	0.5
	(82) 百 日 咳															0				
	(83) ヘルパンギーナ															-2				
	(84)流行性耳下腺炎	2	0.3			1	0.1					1	0.3	4	0. 1	-4			2	0.3
眼科	(86) 急性出血性結膜炎															0				
即个十	(87) 流 行 性 角 結 膜 炎	1	0. 5	1	0.3									2	0. 2	-8			1	0.5
	(92) クラミジア 肺 炎										·					0				
****	(93) 細菌性髄膜炎															0				
基幹	(95) マイコプラズマ肺炎	3	3. 0	3	3.0	2	2. 0	1	1.0			14	14. 0	23	3. 8	10			3	3. 0
	(96) 無菌性髄膜炎															0				

は警報、 は注意報。「空欄」: 患者発生無し。

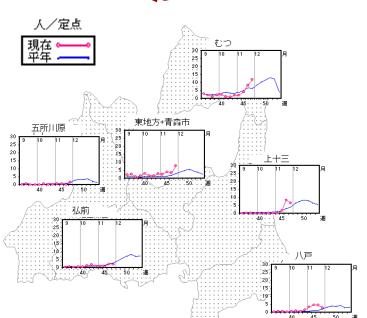
Ⅲ 全数把握疾患(掲載数は最新情報)

- (9) 結核(二類全数把握疾患): 八戸1人(2012年計:358人)
- (15) 腸管出血性大腸菌感染症(三類全数把握疾患):青森市1人、五所川原1人(2012年計:67人)
- (34) つつが虫病(四類全数把握疾患): 五所川原1人、上十三1人(2012年計:14人)

IV 病原体検出情報

病原体検出情報はありませんでした。

感染性胃腸炎 (五類定点把握疾患)



保健所管内別定点当たり患者報告数

感染性胃腸炎の病原体は多種多様ですが、冬季の大半 はノロウイルスやロタウイルス等で、特にノロウイルス は、保育園・幼稚園・小学校などで感染し、集団発生が 起こります。

感染は、生の二枚貝による食中毒、患者の嘔吐物や糞 便中のウイルスによるヒトからヒトへの感染で、感染力 は強力です。

予防には、流水・石けんによる手洗いの励行、貝類の 内臓を含んだ生食を避けることです。また患者の吐物や 糞便の処理時は、マスク・手袋を着用し、拭き取り後に 次亜塩素系消毒剤、家庭用漂白剤等の処置が重要です。

(参考 IDSC ノロウイルス感染症とその対応・予防)

県内では、患者報告数が増加傾向にあり、今後の発生 動向に注意が必要です(図)。

青森県のホームページでは、発生状況や対処法の詳し い情報を掲載しています。

(http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/nv_ige. html)

V 保健所管内別全数把握疾患発生状況 (青森県) (掲載内容は最新情報です)単位:人 2012年第28週~第46週

週		期間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
28	H24.7.9	~ H24.7.15	つつが虫病1人					
29	H24.7.16	~ H24.7.22						
30	H24.7.23	~ H24.7.29		急性脳炎1人		つつが虫病1人		
31	H24.7.30	~ H24.8.5	ジアルジア症1人	腸管出血性大腸菌感染 症1人		レジオネラ症1人	腸管出血性大腸菌感 染症1人	
32	H24.8.6	~ H24.8.12	腸管出血性大腸菌感 染症1人				風しん1人	
33	H24.8.13	~ H24.8.19	腸管出血性大腸菌感 染症2人 後天性免疫不全症候 群1人				腸管出血性大腸菌感 染症1人	
34	H24.8.20	~ H24.8.26	腸管出血性大腸菌感 染症1人	腸管出血性大腸菌感染 症1人		腸管出血性大腸菌感 染症5人		
35	H24.8.27	~ H24.9.2	腸管出血性大腸菌感 染症3人	腸管出血性大腸菌感染 症2人		腸管出血性大腸菌感 染症3人	腸管出血性大腸菌感 染症1人	
36	H24.9.3	~ H24.9.9			腸管出血性大腸菌感 染症1人		腸管出血性大腸菌感 染症1人	
37	H24.9.10	~ H24.9.16		腸管出血性大腸菌感染 症1人	腸管出血性大腸菌感 染症1人			アメーバ赤痢1人
38	H24.9.17	~ H24.9.23		風しん1人			腸管出血性大腸菌感 染症1人	
39	H24.9.24	~ H24.9.30			腸管出血性大腸菌感 染症1人 ウイルス性肝炎1人			
40	H24.10.1	~ H24.10.7	腸管出血性大腸菌感 染症2人		腸管出血性大腸菌感 染症1人			
41	H24.10.8	~ H24.10.14	腸管出血性大腸菌感 染症21人 デング熱1人 レジオネラ症1人	梅毒1人	レジオネラ症1人 劇症型溶血性レンサ球 菌感染症1人			
42	H24.10.15	~ H24.10.21	腸管出血性大腸菌感 染症6人					
43	H24.10.22	~ H24.10.28		梅毒1人	腸管出血性大腸菌感 染症2人		腸管出血性大腸菌感 染症1人	
44	H24.10.29	~ H24.11.4						
45	H24.11.5	~ H24.11.11	つつが虫病1人					クロイツフェルト・ヤコ ブ病1人
46	H24.11.12	~ H24.11.18	つつが虫病1人					

VI 結核(二類全数把握疾患)

単位:人

2012 年第 28 週~第 46 週

ΛŢ	和1久(一为	R 工 数 1 L	山王八八四八										
週		期間		東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ				
28	H24.7.9	~	H24.7.15		3	7	2	1					
29	H24.7.16	~	H24.7.22		1	3	2						
30	H24.7.23	~	H24.7.29		2	2							
31	H24.7.30	~	H24.8.5			2	1						
32	H24.8.6	~	H24.8.12	2		3	3	1					
33	H24.8.13	~	H24.8.19	1	2	3							
34	H24.8.20	~	H24.8.26	4	2	1	1	1					
35	H24.8.27	~	H24.9.2	1	3	1		1					
36	H24.9.3	~	H24.9.9	2	2	2	1	1					
37	H24.9.10	~	H24.9.16	5	3	1	1	2					
38	H24.9.17	~	H24.9.23	5		3	1						
39	H24.9.24	~	H24.9.30	3	1			1					
40	H24.10.1	~	H24.10.7	2	1	5		1					
41	H24.10.8	~	H24.10.14			2	1						
42	H24.10.15	~	H24.10.21	2	3								
43	H24.10.22	~	H24.10.28	1									
44	H24.10.29	~	H24.11.4	1	1	1	1						
45	H24.11.5	~	H24.11.11	1	2			1					
46	H24.11.12	~	H24.11.18	4	3		1						

VII 全数把握疾患発生状況(全国-青森県) (注:届出状況は

(注:届出状況は**速報値**であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています)

2012年11月26日 17時30分集計速報値

	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大 腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノコックス 症	オウム病	コクシジオイ デス症	チクングニア 熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	日本脳炎	ボツリヌス症	マラリア	ライム病	レジオネラ症
全国	25736	3	195	3584	30	20	102	150	13	6	2	9	270	201	159	2	3	68	10	767
青森県	358	0	0	67	0	0	1	0	0	0	0	0	14	1	0	0	0	0	0	5

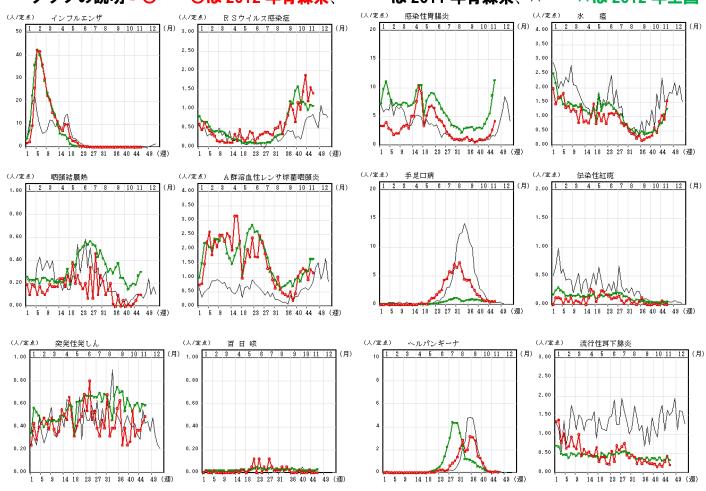
	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝 炎	急性脳炎	クリプトスポリ ジウム症	クロイツフェル ト・ヤコブ病	劇症型溶血性 レンサ球菌感 染症	後天性免疫不 全症候群	ジアルジア症	髄膜炎菌性髄 膜炎	先天性風疹症 候群	梅毒	破傷風	パンコマイシ ン耐性腸球菌 感染症	風しん	麻しん
全国	28	806	197	319	6	158	223	1248	64	12	3	767	99	82	2067	281
青森県	0	3	1	3	0	1	2	3	1	0	0	5	0	1	2	0

WII インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移

2012 年第 46 週

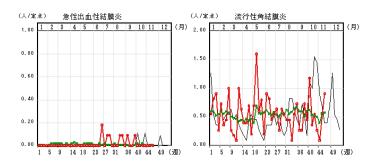
グラフの説明☞○——○は 2012 年青森県、

ーは 2011 年青森県、×ーー×は 2012 年全国



IX 眼科定点把握疾患週別推移 201

2012 年第 46 週



X 基幹定点把握疾患週別推移 2012 年第 46 週

